

あいを育む
泉南市

社協せんなん

第 127 号

発行 社会福祉人 泉南市社会福祉協議会
広報編集委員会
住所 〒590-0521 泉南市樽井一丁目8番47号
泉南市総合福祉センター内
☎ 072 (482) 1027

社会福祉協議会 賛助会員会費 募集

募集期間 5月1日～7月30日

一人ひとりの力で支えられています
みんなで支え合い・たすけあい・住みよいまちづくり

社協ってどういうところ？

市町村の社会福祉協議会（以下、社協）は、地域の住民によるたすけあい活動の仕組みづくりを進める、社会福祉法で位置づけられた民間の福祉推進団体です。

あなたも社協賛助会員に

社協賛助会員とは、会費の納入によって恩恵を受けるといったメリットが生じる会員制度ではありません。社会福祉協議会や小学校区単位に設置されている地区福祉委員会の活動に賛同して、支援していただくという意味のものです。

地域福祉活動への具体的な参加方法のひとつが社協の「賛助会員会費制度」です。

みなさんからの協力金が身近な地域を活性化させていく大きな力となりますので、たくさんのあたたかいお気持ちをお願いします。



社協賛助会員の種別

- 賛助会員（個人） 年額 1口 500円
- 特別賛助会員 年額 1口 1,500円
（法人・事業所・団体）
- 申込方法
社協事務局または、各地区福祉委員会にて受付

* 集められた会費の50%は社協の事業費に、残りの50%は地区福祉委員会の活動費として還元しています。

平成29年度
会費実績額

2,575,500円



平成29年度
賛助会費の
使いみち

地区福祉委員会へ活動費（還元金）
地区福祉委員研修会（委員長・委員）
ボランティアセンター運営費
在宅福祉事業（ハイキング・ウォーキング）
役員研修会（理事・評議員・監事・組織構成会員）
社会福祉協議会 事務費

平成
30年度

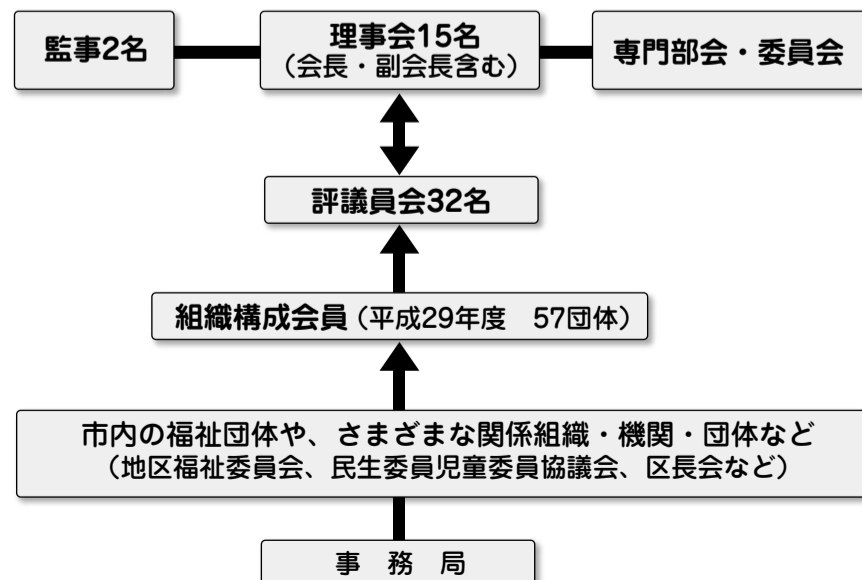
組織構成会員を募集します

社協の運営にご参加をお願いします

組織構成会員は、社会福祉に関する団体やさまざまな関係の組織・機関が、社協の役員（理事・評議員・監事）として運営に参画していただく制度です。

- 対象 市内で活動する団体、組織
- 会費 年額 一口 5,000円
- 申込・問合せ 社会福祉協議会 TEL.482-1027

*平成30年4月1日から随時



市内の福祉団体や、さまざまな関係組織・機関・団体など
（地区福祉委員会、民生委員児童委員協議会、区長会など）

事務局

平成30年度

共同募金配分申請受付

（平成31年度事業対象）

対象

大阪府内でおこなう民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業をおこなう法人・団体に対する配分申請を受付けます。

申請書受付期間

- ①平成30年5月1日(火)～5月18日(金)まで
- *詳しくは大阪府共同募金会ホームページ参照

（重点配分テーマ）

重点配分テーマを『障がい児・者の福祉の増進』とし、障がい児・者を支援する事業に対して積極的に助成する。

また、全国共通助成テーマである「地域から孤立をなくそう」に関わる事業をはじめ、社会的課題を解決するための事業や社会福祉制度の「はざま」を埋める事業、先駆的・開拓的な事業など、幅広い民間社会福祉事業、地域に根ざしたさまざまな福祉活動の支援をおこなう。

問い合わせ

大阪府共同募金会 TEL 06-6762-8717
FAX 06-6762-8718
メール ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp
（件名に「配分申請について」と明記して下さい）

ちいさからのメール



一丘地区

「うたえびるば」

土曜日の昼下がりに、集会場からCDと共に歌声が聞こえてきます。童謡・民謡・昭和の歌演歌・季節の歌と多種多様な、希望の歌に合わせてアカペラのこともあります。

「うたえびるば」と名付けて、カラオケではなく皆さんで歌う。下手でも上手でもいい、声を出す。一日中声を出さない日があるというお一人暮らしの方もいらっしゃるなか、出かける場所や時間があり、目的を持ってみんなが集える場所をと、立ち上げてもう3年になります。歌の合間には手足に振りをつけて365歩のマーチに合わせて体操もします。お茶とおやつ



サービスもあり、毎回20名を超える参加者が楽しんでくれています。

目が見えにくくなって家にひきこもりがちになっていた方が、近頃ヘルパーさんと車椅子で来られ、知っている歌になると声を出して歌っておられます。そして、「次の会を心待ちにしていますよ」との嬉しいお言葉をいただきました。

みなさん帰りには「おしゃべりもできて楽しかった」と笑顔、見送る背中に福祉委員の「また来てね」との声が響いています。

毎月第2・第4土曜日、1時30分から3時まで一丘老人集會場で歌っています。5月は12日と26日、良ければ来てみませんか。



西信達地区

「初めての地区福祉委員会」

行事に参加して

昨年7月、思いがけなく地区福祉委員に任命されました。私にとって暗中模索の状態でしたが、幸いにも近所地区福祉委員の方がおられましたので、色々助言をいただくことになり、頑張っていた決心がつかまりました。以前から地域社会で奉仕活動することに興味がありましたので、良かったと思います。

初めての行事は、高齢者とのふれあいと食事会でした。福祉委員の方々は、それぞれ高齢者と会話しながら食事をしました。食事の後は、福引大会で盛り上がり、踊りができる委員さんは踊りを披露し皆さんと楽しいひと時を過ごすことができました。すべてのイベントが終わると高齢者の方から「楽しかったので次の機会も来ます」と言葉をいただき、私たちも参加できて本当に良かったと思います。

このイベントが終わって感じたことは、高齢者との会話の大切さと、そして私がほんの少しでも貢献できたかなと感じることができた満足感で胸が一杯になりました。今回は初めての行事で戸惑いがありましたが、周りの地区福祉委員さんの手助けもあり、有意義なひと時を過ごすことができました。次回このような行事に参加する機会をいただける時は、今回の反省すべき点を見直して、さらに高齢者との触れ合いを大切に、「ふれあい」感謝「この言葉と共に笑顔で皆さんに接していきたい」と思います。

鳴滝地区

「ふれあい餅つき大会」

平成30年1月8日成人の日、朝からあいにくの冷たい雨が降っていましたが、9時過ぎから止んでいました。新成人も喜んでいることでしょう。

今日は鳴滝地区福祉委員会とふれあいハウスほしぞらの協働による「ふれあい餅つき大会」です。今年で5回目になります。駆けつけると雨模様だったので、室内でつき始

めていました。天気を心配していましたが、たくさん地域の皆様餅の出来上がりを持ってきてくれました。早速、雑煮ときな粉餅にして食べていただきました。心配がうそのような盛況に、みんなの笑顔が素敵でした。

地域の高齢化が進む中、「ふれあいハウスほしぞら」の活動が多様になって高齢者はもちろん、保育所や小学校の子どもたちも気軽に遊びに来るようになり、いつも賑やかな様子です。鳴滝地区の中心にあり、スタッフの皆さまに感謝です。

これからも地域の住民としてできるかぎりの参加と協力をしますので、よろしくお願いを致します。

(鳴滝地区福祉委員)

泉南おもちゃの病院診察のお知らせ

こわれたおもちゃの修理します!

日時 5月26日(土) 午前10時～午後3時 おもちゃ診察の受付時間は、6月23日(土) 午後2時30分までになります

場所 泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南) 1F 社会適応訓練室
弱電回路(IC・Tr等)のおもちゃの修理に興味あるメンバーを募集しています。ぜひ私たちと一緒に活動しましょう!

診察にあたってのお願い

【注】電子ゲーム機など修理できない場合もありますのでご了承下さい
☆壊れたおもちゃのカatalog、部品などがあれば持って来て下さい
☆原則無料ですが、電池など材料費は実費をいただきます。
☆診断してすぐに直せない場合もあります。
その時は入院(おあずかり)して対応することになります。

お問い合わせ先 泉南おもちゃ病院 TEL484-1233

善意銀行

◎平成30年1月～3月◎
(金銭預託)〈順不同・敬称略〉

- ストライクス 10,000円 (善意銀行)
- 日根組仏教婦人会連盟 20,000円 (福祉基金)
- 泉南市グラウンド・ゴルフ協会 (ホールインワン基金として) 3,350円 / 6,600円 (ボランティア基金)

善意の預託ありがとうございました

■連絡先 泉南市社会福祉協議会 TEL482-1027

ココロのふれあいの集い ~交流でつなぐ人とまち~

いろいろな世代の人々が「気軽に話せる場所」として、毎月2回オープンしています。高齢者の方、障がいのある方(家族の方)、話をしたい方、個人でもグループでもお気軽にご参加ください。

コーヒーでも飲みながら、楽しく交流しませんか?

とき 毎月第1・3土曜日 5月は19日 6月は2日・16日 午前10:00～午後3:00

場所 あいびあ泉南 1F 社会適応訓練室
主催 泉南市社会福祉協議会 協力 特定非営利法人 はあとの会
問合せ先 泉南市社会福祉協議会/あいびあ泉南 TEL 485-0707
はあとの会 TEL 471-6040・080-4076-8138

参加費 無料

申込み 不要

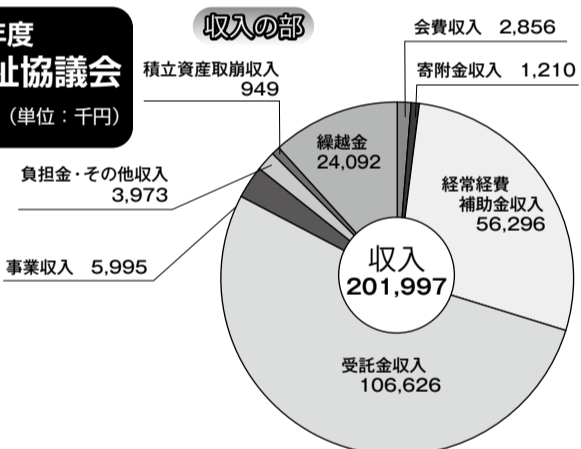
泉南市社会福祉協議会 臨時職員募集

業務内容	地域活動支援センターの指導員
資格	訪問介護員1級・2級課程のいずれかの資格を有する者もしくはガイドヘルパー(全身性・知的)のいずれかの資格を有する者
採用予定人数	1名程度
勤務時間	月・水・金曜日の午前9時～午後4時
給与	日給 6,350円
募集期間	平成30年6月29日(金)までに履歴書(写真付のもの)資格証明書の写しを持参または郵送してください *書類の返却はいたしませんのでご了承ください
採用予定	平成30年9月 書類選考後、合否にかかわらず本人宛で通知します
問合せ	午前9時～午後5時(土・日・祝日は除く)の期間に 泉南市社会福祉協議会 TEL 482-1027

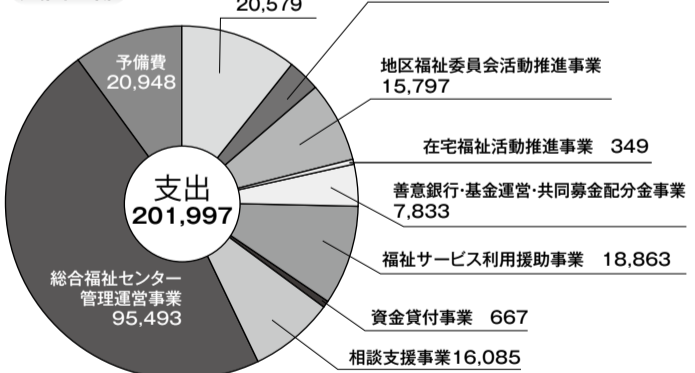
平成30年度 社会福祉協議会《重点目標》

- (1) 小地域ネットワーク活動の強化推進
- (2) ボランティアセンターの機能強化
- (3) 第3次地域福祉活動計画の実践
- (4) 活性化検討委員会報告書における取り組みの検討
- (5) 総合福祉センター管理運営事業の推進
- (6) 福祉施設連絡会の運営
- (7) 自主財源の強化と基金の増強
- (8) 災害時の地域支援体制システム構築への参画

平成30年度 社会福祉協議会 予算 (単位:千円)



支出の部



平成30年度 社会福祉協議会 事業内容

- [1] 法人関係**
 - ①理事会の開催
 - ②評議員会の開催
 - ③評議員選任・解任委員会の開催
 - ④部会・委員会の開催
 - ⑤監事の監査
 - ⑥役員・評議員・組織構成会員研修会の開催
 - ⑦福祉と人権に関する取り組みの推進
 - ⑧諸規程等の整備
- [2] 財政関係**
 - ①社協賛助会員の増強
 - ②組織構成会員の増強
 - ③共同募金・歳末たすけあい運動の強化促進
 - ④収益事業の強化促進
 - ⑤善意銀行事業の強化促進
 - ⑥各基金の増強
- [3] 地区福祉委員会活動事業**
 - ①小地域ネットワーク活動の強化
 - ②地区福祉委員会活動の活性化
 - ③地区福祉委員(地域ボランティア)の養成
 - ④福祉協力校との連携
 - ⑤地区福祉活動研修会の開催
 - ⑥地区福祉委員長会の開催
 - ⑦小・中学生ボランティアの育成
 - ⑧発達気になる親子のサロン(未就学児)の開催
 - ⑨福祉施設連絡会との連携
 - ⑩災害時の支援体制構築に向けての連携
- [4] ボランティアセンター事業**
 - ①ボランティアセンターの機能強化
 - ②ボランティアの発掘育成及び需給調整
 - ③次世代ボランティアの育成
 - ④NPO・市民活動団体との連携に向けたネットワーク化構築の検討
 - ⑤「ボランティアセンターだより」の発行(年5回 全戸配布)
 - ⑥ボランティア講座及び研修会の開催
 - ⑦ボランティア活動に関する情報の収集及び啓発
 - ⑧ボランティア通信「すまいる」の発行(年12回 登録者・公共施設へ)
 - ⑨ボランティアセンター ホームページの充実
 - ⑩ボランティア連絡協議会所属グループの支援
 - ⑪ボランティアセンター個人登録者の交流会の開催
 - ⑫福祉教育の理解の向上
 - ⑬ボランティアフェスティバルの開催
- [5] 日常生活自立支援事業(府社協受託事業)**
 - ①関係機関との連携
 - ②ケース検討会議の開催
 - ③日常生活自立支援事業の啓発
 - ④日常生活自立支援事業の体制強化
- [6] 障害者相談支援事業(市受託事業)**
 - ①せんなんピアセンターの機能強化
 - ②ピアカウンセリング(当事者による相談)の実施
 - ③障害者の地域生活に関するネットワークへの参画
 - ④障害者の地域生活支援に関する情報の収集及び啓発
 - ⑤小学生・中学生への体験事業の推進(点字器・車イス体験セット・アイマスク・疑似体験セット)
 - ⑥関係機関との連携
 - ⑦障害者理解を推進するための啓発活動
 - ⑧障害支援区分認定調査の実施
 - ⑨障害者総合支援法に基づくサービス等利用計画(ケアプラン)の作成
- [7] 地域福祉対策事業**
 - ①ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
 - ②ひとり暮らし高齢者おせち料理配食サービス事業
 - ③寝たきり高齢者見舞品事業
 - ④歳末見舞品事業
 - ⑤車イス貸出事業
 - ⑥当事者組織の活動支援
 - ⑦移送サービス事業(リフトカー)
- [8] 総合対策事業**
 - ①健康増進事業(ウォーキング・ハイキング・グラウンドゴルフ)
 - ②ひとり親家庭レクリエーション事業
 - ③ひとり親家庭義務教育入学祝金事業
- [9] 生活福祉対策事業**
 - ①大阪府生活福祉資金の貸付・償還・指導
 - ②貸付調査委員会の開催
- [10] 総合相談事業**
 - ①心配ごと相談の実施(毎週木曜日 午前9時から12時)
 - ②高齢者・障害者住宅改造相談の実施(毎月第3月曜日 午後1時30分から4時30分)
 - ③相談事業の啓発
- [11] 総合福祉センター管理運営事業(指定管理者)**
 - ①老人・障害者・母子センター等の運営
 - ②貸館業務
 - ③施設の維持・管理
 - ④各種講座の開催
 - ⑤クラブ活動の支援
 - ⑥おもちゃの病院の実施
 - ⑦世代間サロンの開催
 - ⑧市民交流事業の実施
 - ⑨自主事業の実施
 - ⑩総合福祉センター事業の啓発・宣伝
 - ⑪総合福祉センターホームページの充実
- [12] 地域活動支援センター運営事業(指定管理者)**
 - ①地域活動支援センター事業の充実
 - ②地域活動支援センターの利用者促進・拡充
 - ③せんなんピアセンターとの連携
 - ④レクリエーション・イベント行事の拡充
 - ⑤地域活動支援センター事業の啓発・宣伝
- [13] 啓発・宣伝事業**
 - ①「社協せんなん」の発行(年5回 全戸配布)
 - ②社協活動の啓発・宣伝
 - ③社協ホームページの充実
- [14] 連絡・調整事業**
 - ①各種団体との連携
 - ②他市社協との連絡調整
 - ③関係機関・施設との連携
- [15] 調査・企画事業**
 - ①先進社協活動の調査・検討
 - ②新規事業の企画・立案
- [16] 福祉施設連絡会の運営**
- [17] 災害ボランティアセンター立ち上げのシュミレーションの実施**
- [18] 災害時支援体制システム構築への参画**
- [19] 新規委託事業等に関する対応の検討**
- [20] 現行事業の成果検討**
- [21] 社協事務局体制の強化**
 - ①活性化検討委員会報告書における取り組みの検討
- [22] その他本会の目的達成に必要な事業**

高品質オンデマンド印刷で
極小ロットの印刷物を
ハイクオリティ・
ローコストで実現!!

必要なものを必要な量だけ。
ご要望に応じて印刷します!

デジタルだから
無駄がない

スピード納品
でも低価格

ITカラー印刷株式会社

〒590-0535 大阪府泉南市ひんくう南浜3番22 TEL. 072-485-0379
E-mail: info@it-color.com FAX. 072-485-0378

済生会
新泉南病院

内科・外科・整形外科
循環器科・神経科
リハビリテーション科
放射線科・眼科
婦人科・呼吸器科

TEL.072-480-5618(代表)

健康管理センター
TEL.072-480-5622
(健診センター直通)

〒590-0535
大阪府泉南市ひんくう南浜3番7号
URL: http://www.saiseikaisennan.jp/

株式会社 泉州ひまわり
※指定居宅サービス事業所

【営業品目】
○各種介護用品販売(ポータブルトイレ、シルパーカー、紙おむつ etc)
○各種介護用品レンタル(ベッド、車イス etc)
○障害者・高齢者用住まいの増改築

■泉南店
〒590-0521 大阪府泉南市樽井2丁目22-13
TEL (072) 485-2629
FAX (072) 485-2500

■本社
〒590-0805 岸和田市田治米130-9
TEL (072) 441-6696
FAX (072) 441-1299

ホームヘルパーサービス
ケアプランセンター
みらい

みらい訪問看護ステーション
LIFEステーションみらい

●ケアプラン作成 ●福祉レンタル販売
●訪問介護 ●住宅改修
●訪問看護 ●自費サービス他(家事代行)

安心できるみらいを私たちに
ご支援させて下さい

〒590-0521 泉南市樽井5丁目39-3
TEL (072) 480-0305
ホームページ http://help-mirai.jp

介護福祉施設
ぶどう

特別養護老人ホーム
ぶどうの木

小規模多機能型居宅介護
ぶどうの枝

1日体験お気軽に
072-483-0876まで

泉南 ぶどうの木 検索 http://budo-no-ki.com
泉南市樽井7丁目23番3号 樽井駅 徒歩3分

「せんなんかるた」より



ボランティアセンターだより

編集・発行 泉南市ボランティアセンター 泉南市ボランティア連絡協議会
泉南市樽井一丁目8番47号 TEL 072(483)0294 FAX 072(483)0353
泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)3階 sennanshi-v@feel.ocn.ne.jp

2018.5
さつき
泉月 90号

支えられたり
支えたり



元気がいばん
笑顔でサポート
します



好きなおもちゃでニッコリ

ボランティア連絡協議会 グループ紹介 保育「ダンボの会」

「ダンボの会」は、今年で17年目を迎えます。
泉南市子ども支援センターに在園している子どもの保護者が安心して研修を受けられるように、在園児の妹弟を預かっています。
子どもの笑顔とエネルギーをもらって、楽しいひとときを過ごしています。笑顔でお母さんにバイバイする子、眠る子、絵本やおもちゃで遊ぶ子…、そんな子どもたちと接するひとときは心も癒されます。
子どもが好きな方、私たちと子育て応援してみませんか！
活動日に、見学は随時行っております。資格がなくてもできるボランティアです。どなたでも歓迎いたしますので、ぜひお越しください。



次は何してあそぼうかな

活動場所 泉南市子ども支援センター
(元信達保育所) 保育室
活動日時 毎月第1・3水曜日
10時～11時30分
問い合わせ 泉南市ボランティアセンター
TEL 483-0294

どなたでも参加できます！

ボランティアサロン パステルアート教室開催！

パステルを削ってパウダー状にして指で描くアートです。絵が苦手な方、絵心がないという方でも楽しめます。

日時 6月18日(月) 13時30分～

場所 あいびあ泉南 3階

ボランティアセンター

講師 安福 英子さん

定員 20名

参加費 1000円 (お茶菓子付)

受付 5月1日(火)～6月4日(月)

申込み・問い合わせ

泉南市ボランティアセンター

TEL483-0294 FAX483-0353

(平日10時～16時)

泉南市社会福祉協議会

TEL482-1027 FAX482-1618

(平日9時～10時・16時～17時30分)

※詳しくは、あいびあ泉南・公民館・図書館・市役所などのチラシ・ボランティア通信をご覧ください。

募集 ボランティアセンター からのお知らせ

ボランティアセンター当番

ボランティアセンターで、「ボランティアをしたい」「ボランティアに来てほしい」という電話や訪問者への対応をする仕事です。

ペットボトルキャップ・古切手などの整理もします。

経験者のサポートがありますので、これからボランティア活動を始めたい人でもできます。

都合の良い曜日と時間帯を選ぶことができますので、まずはここからボランティアを始めてみませんか？

活動日 平日(月～金)
10時～13時・13時～16時

ボランティアセンターだより

「ボランティアセンターだより」を一緒に作っていませんか？

「ボランティアセンターだより」は、年5回「社協せんなん」の第4面に掲載され、「広報せんなん」と共に全戸に配布されています。

今まで何もボランティア活動をしていなかった方でも気軽に参加できます。

泉南市ボランティアセンター TEL 483-0294
泉南市社会福祉協議会 TEL 482-1027

ボランティア活動報告 1月～3月

- 1月24日(水) 点訳サークル「風」が、社協せんなん123号・ボランティアセンターだより89号を点訳
- 1月25日(木) 音訳サークル「あいうえお」が、社協せんなん123号・ボランティアセンターだより89号を音訳
- 1月27日(土) 大正琴「なごみ」が、グループホーム「虹」で演奏
- 2月8日(木) 訪問「そよ風」が、大阪府立泉南支援学校で、レクリエーションの講師をしました
- 2月11日(日) 泉南市ボランティアセンターが、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加
- 2月19日(月) 泉南市ボランティア連絡協議会の代表が、平成29年度大阪府市町村ボランティア連絡会代表者会議・研修交流会に出席
- 2月21日(水) ボランティアサロン実行委員会が、「みんな楽しくいきいきクッキング」を開催
- 2月22日(木) 駅前清掃「さわやか」が、市民協働啓発講座を受講
- 3月10日(土) 特別養護老人ホームなでしこりんくう・介護老人保健施設ライフポート泉南で活動中のボランティアが、交流会に参加
- 3月12日(月) 泉南市社会福祉協議会が、ボランティア講座「聴導犬と共に生きる」を開催
- 3月19日(月) ボランティアアドバイザーが、ボランティアセンター当番交流会を開催

ボランティア保険 変更のお知らせ

(ボランティア活動保険)

Aプラン

死亡・後遺障害保険金額 1,000万円→1,420万円
入院保険金 5,500円→6,500円

Bプラン

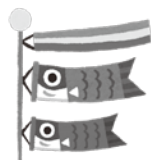
死亡・後遺障害保険金額 1,300万円→2,090万円
入院保険金 10,000円→11,000円

Cプラン

死亡・後遺障害保険金額 1,300万円→1,660万円
入院保険金 5,500円→6,500円

問い合わせ 泉南市社会福祉協議会
TEL 482-1027

想定外のことも起こりうるかもしれない。本庄美智子



五月、鯉のぼりが空におよぐ新緑の季節。希望に胸ふくらませ新しい人生の第一歩を歩み始めた人たちが、それぞれの居場所での力を発揮し始める頃だと思えます。思えば私にもそういう時がありました。はるか遠い昔。今現在は喜寿を過ぎ、終活に向かって物や心の両方の準備をしなければならぬ時を迎えています。生老病死、人は死ぬために生まれてきたのだと、若い頃には人もいます。若い頃にはとも考え及ばなかったことでも折にふれ体力の衰えを感じながら、これから先は寿命がくるその日まで、自分のまわりの人たちに「ありがとう」の感謝の気持ちで、好奇心を失わず、ときめいて日々を過ごしたいと思うこの頃です。

編集の窓

この頃思ひこ